

製品名: CA XIV ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07776**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	CA14
別名	CA14; Carbonic anhydrase 14; Carbonate dehydratase XIV; Carbonic anhydrase XIV; CA-XIV
遺伝子 ID	23632.0
SwissProt ID	Q9ULX7
免疫原	抗血清はヒト CA14 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

背景

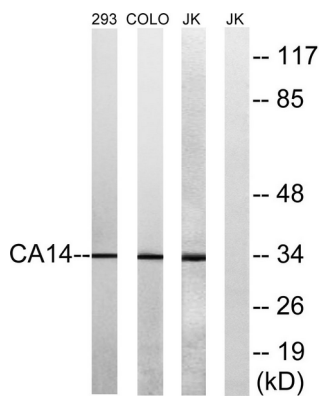
炭酸脱水酵素 (CA) は、二酸化炭素の可逆的な水和を触媒する亜鉛金属酵素の大きなファミリーです。呼吸、石灰化、酸塩基平衡、骨吸収、房水、脳脊髄液、唾液、胃酸の生成など、様々な生物学的プロセスに関与しています。CA は組織分布と細胞内局在において

広範な多様性を示します。CA XIV はI型膜タンパク質であると予測され、他の膜貫通型 CA アイソフォームである CA XII と最も高い配列類似性を有しています。しかし、組織特異的な発現パターンが異なるため、異なる生理学的役割を果たす可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: $H(2)CO(3) = CO(2) + H(2)O$.,補因子:亜鉛.,機能:二酸化炭素の可逆的水和.,類似性: α -炭酸脱水酵素ファミリーに属する.,組織特異性:中枢神経系の全部位で高発現、成人の肝臓、心臓、小腸、結腸、腎臓、膀胱、骨格筋では低発現、

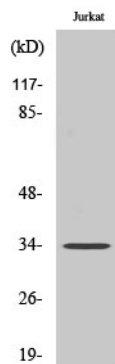
研究分野

窒素代謝;

画像データ



CA14 抗体を用いた Jurkat 細胞、COLO 細胞、および 293 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



CA XIV ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析